

平成28年度 地域ぐるみで体験の風をおこそう運動推進事業

子ども自然クラフト祭り②

～「かのやばら祭り2016秋」～

- 趣 旨 参加者及びその家族等を対象にした自然体験やクラフト活動の場を提供することにより、自然体験やクラフト活動の楽しさ、重要性を啓発するとともに、当施設の利用促進を図る。
- 期 日 平成28年10月29日（日）～11月13日（日）計7回
（ばら秋祭り・・・10月29・30日、11月3・5・6・12・13日）
- 参加対象 一般・家族
- 募集定員 無し
- 参加者 延べ1,540人
- 指導者 国立大隅青少年自然の家職員・研修指導員

7 日程と主な内容

時 間	活 動 内 容
9:30	諸活動
10:00	クラフト活動（どんぐりクラフトの製作）
12:00	昼 食
13:00	クラフト活動（どんぐりクラフトの製作）
15:00	後片付け
15:30	終 了



8 事業運営

- (1) 年齢に関係なく比較的容易に取り組むことができ、誰でも楽しく自然体験活動に親しむことができるように「どんぐりクラフト」の活動を行った。
- (2) 製作方法や安全な用具の使い方などを導入時に説明することで、事故の未然防止に努めた。
- (3) 親子や家族と一緒に楽しく共同作業ができるように、職員は全体を観察しながら必要に応じて指導や補助をすることを心がけた。



9 事業の実際

- (1) 「かのやばら祭り2016秋」の実施期間中である10月29日(土)以降の土日・祝日に、かのやばら園にて計7回の実施し、延べ約1,540人の参加があった。
- (2) 当施設周辺で採集した「どんぐり」、「ヤシャブシの実」、「ネムノキの種」などを材料とするどんぐりクラフトは、幼児から大人までどの年齢層にも人気があり、熱心に取り組む姿が多く見られた。
- (3) 見本を参考にしながら、各自の発想を生かしたオリジナルの作品が多く仕上がり、参加者は満足した表情で作品を持ち帰られていた。
- (4) 親子で一緒に製作をしたり、教え合いながら活動をしたりするなど、家族のふれあいやコミュニケーションの場となっていた。



10 成果

- 延べ約1,540人の方々に体験していただき、親子のふれ合い、語らいの場を提供するとともに、自然体験・クラフト活動の楽しさを啓発することができた。
- 当施設周辺で採集したものを材料としたクラフト活動を通して、自然物を利用した創作活動のよさや楽しさを味わってもらうことができた。
- 当施設のパンフレットや「体験の風をおこそう」運動のパンフレットを配付するとともに説明を行うことにより、当施設の周知と利用促進及び体験活動の重要な普及に努めた。